

卵巣癌ならびにその前駆病変における chromatin remodeling complex subunits の発現変化についての解析

1. 研究の対象

1990年1月～2019年3月までに当院で手術を行い卵巣癌と診断された患者さんが対象です。

2. 研究目的・方法

卵巣明細胞癌は子宮内膜症、あるいは腺線維腫から発生することが解ってきました。

しかしながら、発癌に関わる遺伝子変化についてはまだまだ十分知られていない現状があります。chromatin remodeling とはクロマチン（細胞内に存在する DNA とタンパク質の複合体）の構造を変化させることで DNA と転写タンパクとの結合能を変化させ、遺伝子発現を調節するダイナミックなメカニズムのことです。これらは様々な調節因子の影響を受け調節されています。

近年、chromatin remodeling は DNA 複製・修復、あるいは細胞自死等の細胞の生存に直接関与する機能にも深く関与していることが判明してきました。種々の癌細胞においても、chromatin remodeling がその発癌や、抗癌剤耐性等と深く関係することが報告されています。

そこで今回、抗癌剤抵抗性といわれる明細胞癌を中心に、種々の抗癌剤に抵抗性を示す漿液性癌、粘液性癌等を含めて抗癌剤抵抗性が chromatin remodeling とどのように関連しているのかを解析することとしました。今回の研究では卵巣明細胞癌、ならびにその前駆病変におけるクロマチンの発現変化について、発癌過程の解明、さらに標的分子となりうるかを検討する研究です。併せて、抗癌剤抵抗性を示す漿液性癌、粘液性癌等も同様に解析を行います。

研究期間は学校長承認後から 2022 年 3 月 31 日までを予定しています。

診療録（カルテ）に保存されている情報や、診療で用いられたのちに検査部等に保管されている病理組織検体を用いる調査研究ですので、研究のために追加で検査を行ったり、新たな検体の採取を行うことはありません。また金銭的な負担が生じることもありません。

研究に協力いただいた方への直接的な利益はありませんが、本研究によってもし抗癌剤抵抗性にかかわる原因が同定されれば今後治療標的分子となり得るかを検討するための指標となると考えられ、将来の新たな治療選択ができる可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報

年齢や身長・体重などの身体情報

症状などの身体所見や喫煙の有無などの生活歴

過去の病歴（既往歴）

診療に用いられた採血データや画像所見

卵巣癌に対する治療法や抗癌剤の効果、また再発の有無や死亡の有無など

試料

手術時に作成され保管されている組織検体（パラフィン包埋や凍結切片）

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は手術検体の腫瘍部分から DNA を採取し、次世代シーケンステクノロジーにより、chromatin remodeling complex subunits の発現変化について解析します。防衛医科大学校病院産科婦人科で集積した試料および情報を匿名化したうえで Tufts University Medical Hospital へ送付して解析を行います。防衛医大から送られる試料・情報は匿名化され、対応表は Tufts University Medical Hospital に送付されません。また、各々の匿名化された情報はネットにつながらないパソコンで取り扱うなど個人情報の流出には最大限の注意を払って行います。研究期間が過ぎた場合や、研究成果の発表が終了した際には一定の期間保存されたのちに、本研究で用いた試料・情報は破棄されます。

5. 研究組織

Tufts University Medical Hospital

所在地：800 Washington St, Boston, MA 02111 アメリカ合衆国

教授 Ng, Alex Shu-Wing

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究実施者所属：防衛医科大学校 産科婦人科学講座

担当者：宮本 守員

住所：埼玉県所沢市並木 3-2

電話番号：04-2995-1687

研究責任者かつ研究代表者：

研究実施者所属：防衛医科大学校 産科婦人科学講座

研究代表者：高野 政志

住所：埼玉県所沢市並木 3-2

電話番号：04-2995-1687

メールアドレス：mastkn@ndmc.ac.jp